

今年は蒸し暑い？ 暑熱対策を！

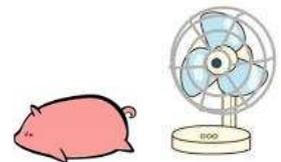
気象庁が発表した夏の天候の見通しによると、東日本太平洋側の平均気温は平年並みか高い見込み、降水量は平年並みか多い見込みとのことです。

つまり、今年の夏は蒸し暑くなる可能性が高いようです。豚は汗腺が退化しており、汗をかいて体温を調節することが出来ません。その上、体が厚い皮下脂肪に包まれているため、暑さがとても苦手な動物です。今から暑熱対策を行い、豚が快適に過ごせる環境を整えましょう。

《暑熱対策のポイント》

(1) 直射日光の遮断・断熱

- ・よしずや寒冷紗等を利用して、直射日光や反射光を防ぎましょう。
- ・今年の夏には間に合いませんが、植樹により木陰を作るのも良いでしょう。
- ・天井、屋根、壁への断熱材の使用。
- ・屋根に石灰を塗布、スプリンクラー等による散水。



(2) 通風・送風

- ・窓の開放と併せて、扇風機や送風ダクトを使用して通風・換気を行いましょう。この時、豚体（特に哺乳豚）に直接風が当たらないように注意して下さい。

〔 電気器具の取扱には注意が必要です。コンセントとプラグ間のホコリの掃除。また、タコ足配線、配線器具の老朽化などが無い点検を行いましょう。 〕

(3) 散水・噴霧・ドリップクーリング

- ・冷水の噴霧は、豚体からの体熱放散効果を高めます。
- ・繁殖豚では水滴を首筋に垂らすドリップクーリングが効果的です。



(4) 給水・給餌

- ・冷たく新鮮な水が飲めるようにしましょう。また、給水量が充分か確認しましょう！
- ・給餌器や給水器を清潔に保ちましょう。
- ・繁殖豚には、ビタミンやミネラル等の給与も効果的です。

(5) 飼養密度

- ・肉豚の密飼いは避け、収容頭数を通常の8割位にとどめましょう。

神奈川県湘南家畜保健衛生所

〒259-1215 平塚市寺田縄345 TEL : 0463-58-0152 FAX : 0463-58-5679